

畜産みやぎ

題字
宮城県知事 山本 壯一郎

発行所
仙台市上杉一丁目2番16号
法人 宮城県畜産会
電話 (62-9180)

編集発行人 大石 武一
定価 1部50円

印刷所 KK東北プリント



第2回東北地区ホルスタイン共進会褒賞風景
(古川家畜市場)

もくじ

- 総合食肉流通センターの建設構想について…………… 2
- 北日本養鶏研究大会について…………… 3
- ソーダイナワラキューブランド建設始まる…………… 4
- 肉豚の飼養法に関する試験…………… 4
- 宮城県産黒毛和種子牛の種雄牛別市場性について…………… 6
- 人の動き…………… 8
- 第2回東北地区ホルスタイン共進会盛會裡に終了…………… 9
- 畜産団体紹介…………… 10
- 畜産物の市況…………… 10
- お知らせ…………… 10

総合食肉流通センターの 建設構想について

宮城県畜産課

国内における肉畜生産は、最近産地の特化傾向が強まる一方、1戸当り飼養規模も年々多頭化が進んでおり、これらの肉畜生産地帯には大型の食肉処理施設が順次整備されつつある。一方食肉需給は量的拡大とともに構造的変化が急速に進行しており、食肉生産流通は従来の生体による出荷形態から枝肉、部分肉流通へと大きく変化している。又現状における食肉の流通機構は複雑多岐に亘っているため、流通経路の単純化による物流コストの低減が強く要請されているところでもあり、産地において、可能な限り消費型態まで処理加工することによって多段階取引過程における中間経費の縮減を図り、産地処理のメリットが生産者にも消費者にも還元されることが必要である。

このような背景をふまえて、昭和49年に県内の食肉流通施設整備方針が作られて、県内肉畜生産の約80%を占める仙北地域に大量かつ広域集配機能をもつ総合的食肉流通施設の建設計画を明らかにしたのである。

県内における食肉処理施設としては現在8カ所のと畜場が運営されているが、このうち仙台、角田と畜場については整備されているものの、他の施設については小規模のうえ、と殺解体のみであり、しかも施設の老朽化もあって、今日の流通機構の変化に充分対応出来なくなっており、又8カ所の処理能力は、豚換算で1日約2,000頭となっているが、その利用率は65%にどどまっております。県内生産肉畜(豚換算)の76%の処理実績(昭和52年)となっている。しかしながら今後肉畜生産の増大に伴って、現状の処理能力では、昭和56年以降対応出来なくなることが予測されており、特に肉畜主産地である仙北地域の5と畜場の再編整備が急務とされている。

この食肉流通センターの建設計画については、50年7月に行政機関、県域畜産関係団体等で、宮城県総合食肉

流通施設建設推進協議会を発足させ、用地選定、事業計画、及び施設建設計画等について協議されてきたのであるが、用地問題については、当初県内13地区が候補に上り、それぞれ肉畜資源と今後の生産計画、道路交通事情、周辺環境状況、用排水、及び地形等について調査検討がなされた結果、岩出山町真山地区と、米山町吉田地区の2地区に選ばれて、種々比較検討が続けられてきたが、結論が出ない状態で経過していた。

昨年秋に仙北地域関係者の総意として建設促進の気運が盛り上がり、地域の市町村会、農協組合長会等が一体となって要請が出されたが、これを機として、昨年12月に、いままでの建設推進協議会を発展的に解散して、新しい構成で発足し、基本的な諸問題について、再検討が重ねられた結果、用地問題については、最終的に米山町吉田地区が最適地として内定されたのである。ただこの地区は国有林野であるため目下その取得について営林当局と交渉中であり、この事務を進めながら本年中に用地の基礎調査を行なって、54年度～55年度にかけて、施設建設を行なって、56年中に操業開始する予定としている。

この施設の規模能力は、1日当りと殺解体処理が豚換算頭数で800頭(牛50頭、豚600頭)としており、部分肉処理、冷蔵保管、原皮内臓等の処理が加工設備を持つ近代的な施設として、産地における枝肉、部分肉の流通基地とする構想である。これに要する総事業費は、用地費用を含め概算で28億8千万円となるが、事業主体や運営型態については現在検討中である。

何れにしても、今後の食肉流通型態の変化に即応して、既存施設の再編整備を進め、生産から消費に至る流通機構の改善合理化を推進するためにも施設建設は急がなければならないときである。(星)

大切な子豚を健やかに! "くみあい動物薬(養豚用)"

- 子豚のストレス・下痢に——→メディカルフィードBS
- 子豚の保健・整腸に——→バクバ(乳酸菌ほか)
- 子豚の発育促進に——→グルマン(ビタミンA D₃ E)
- 母豚の疲れに——→ブイエム(総合ビタミン・ミネラル)
- 子豚の駆虫に——→豚用ピペラジン顆粒
- 豚舎の消毒・殺菌に——→エンピロン

農協・宮城県経済連

動物用薬品器材のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL ☎ 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼萩洗1
02202(2)2278-9

山形営業所 山形市小石川四丁目9-24

0236(23)9909・9900

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28
02293(4)2018-9

北日本養鶏研究大会 について

宮城県養鶏協会

標記研究大会は、東北6県、北海道をブロックとする日本養鶏協会北日本地域協議会が毎年各県協会の持ち回りで開催されており、本年は宮城県養鶏協会が主催者となり昭和53年8月23日、11時より農協ビル11階の大会議室において開催された。

大会当日10時頃より参加者が続々会場につめかけ、早い人では県外者が9時半頃より姿を見せ始め幸先よいスタートを切った。大会は予定どおり11時丁度に参加者約200名余の出席のもとに開会された。

出席者は東北6県、北海道の養鶏農家代表および関東以北14県の種鶏業者、各県関係者が参加、県内の養鶏農家も多数参加され延参加人員は230～240名となった。

開会に当たり岩谷寿夫県養鶏協会長が「49年から鶏卵の生産調整が強化されたにもかかわらず、現在も飼養羽数が増加している。養鶏を一部の独占資本のものにしないため、これを機に農家養鶏の発展を期そう」とあいさつ、養鶏業界のきびしい現況を認識するとともに、この大会に養鶏農家の要望が結集されることを訴えた。

次いで農林水産省畜産局長、宮城県知事、仙台市長、日本養鶏協会会長より来賓祝辞がありいずれも「社会状勢

のめまぐるしく変化する中で養鶏経営者が苦心し、現在までの養鶏発展に努力され国民生活に貢献されたことに感謝の意を表すると述べられた後、鶏卵の生産調整の問題にふれ、生産調整実施下において養鶏経営者及び関係者がお互に知恵と努力を結集し現在の養鶏危機を打開されるよう祈願する」旨の言葉をいただいた。

大会に入り、秋田県の長谷川氏、他2名を議長団に選出し各県より提出議案の説明があり審議に移された。

審議の結果

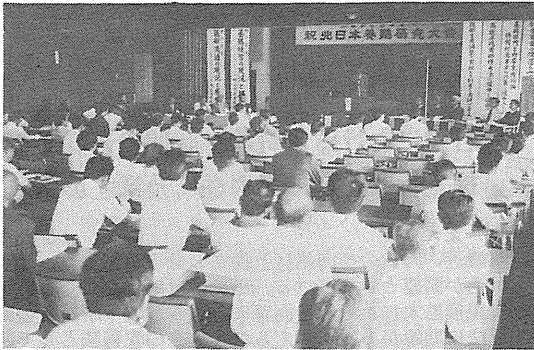
1. 制度資金の償還を一時(向後一年間)棚上げすること。
2. 養鶏部門を肉畜生産振興特別対策事業の対象に組入れすること。
3. 高能率、鶏糞処理方式(器械)の開発を促進すること。
4. 鶏卵生産調整の実効ある制度実現を期すること。

の4項目について、国及び関係行政機関に要請していくことを決め、四決議事項の早期実現を求める「養鶏経営危機突破に関する決議」を採択するとともに、大会宣言文を読み上げた。

審議の中で特に生産調整に関して質問及び動議が出され「異常な低卵価は供給過剰によるものであり、その主な原因は企業養鶏家による大巾なヤミ増殖にある。規制力のない現行の生産調整方法は中途半端であり、早急に対応策を検討せよ」とする提案理由説明を含め「生産農家を組織化し"養鶏農協"を作ろう」「今は正直者が損をしている国と県はどう対応しているのか」などが出され活発な意見の交換がなされた。このことは出席者が現況の養鶏危機を深刻に受けとめ、問題解決のため並々ならぬ意欲を持っていることを示すものとして注目された。

大会の後、午後は特別講演に移り、杉山道雄岐阜大学助教授が「養鶏経営の現況と課題」、八矢彰全農中央鶏卵センター業務部長が「鶏卵流通の現況と展望」と題して記念講演を行い参加者は養鶏経営に係ることだけに大きな関心を持って聴講された様子であり、講師に対して質問が出された。

全大会日程を終了後、懇親会が行なわれ、大会の雰囲気とは別に和気あいあいの中に「手を取りあってガンバロウ」との確認がなされ、各人気を丈夫にして、またの再会を約して解散した。



飼料は みのり

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー用配合飼料
肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号
TEL 石巻 02252 (5) 4171~4

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事

さく井工事 畜舎工事
ポンプ工事 設計・施工
水処理工事

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地
電話 (0222) (93)2461

ソーダイナワラキューブ プラント建設始まる

宮城県畜産課

乳肉卵等畜産物の生産が国際競争力を保持していくには、生産コストの低減化が、ひいては原料である飼料の費用をいかに安くするかが条件の一つといえる。

乳用牛、肉用牛を代表とする草食性家畜では牧草を中心として自給飼料の増産確保に努力がはらわれ ①未利用地の牧草化 ②既存飼料畑の各種整備による生産力の増強 ③野草地・山林等飼料資源として利用可能な土地の高度活用等の施策が講じられているが、飼料の自給率の向上はなかなか難しい。

因みに本県の場合、乳用牛、肉用牛に対する粗飼料の自給率は、イナワラ利用を加えても40数パーセントにすぎない。しかも総供給量に対するイナワラの割合はTDN換算で約 $\frac{1}{3}$ を占め粗飼料中のイナワラの位置がうかがわれる。

イナワラの飼料成分は、粗蛋白質で4.5%前後、粗セルロースが34%前後で家畜のエネルギー源となるセルロースが多く含まれているが、牧草類に比較して乾物消化率に強く影響を及ぼすセルロースやリグニンやケイ酸が多いことと家畜の嗜好性が低いことから加工しないイナワラそのままでは粗飼料としての利用性に限界があるため加工成型により変質を少なくし密度を高め貯蔵性をもたせることが好ましい処理法とされている。

ここに紹介するのは、昭和53年度補助事業として鹿島台町農協が事業主体となり自給飼料生産向上特別対策事業の未利用資源利用促進事業を実施するものでソーダ処理したイナワラの成型加工プラントの建設が古川家畜保健衛生所の指導のもとに進められている。

総事業費は約1億4,000万円を上廻り、主要な施設としては、ソーダワラ牧草兼用乾燥成型装置1基、機械室、管理室、製品貯蔵室の外、検査設備・受電設備、秤量設備・原料貯蔵庫等の附帯施設一式、パレットやフォークリフト、トラック等のハンドリング用機械類がある。

設置場所は志田郡鹿島台町木間塚字新屋敷で大崎耕土の美田を見おろす小高い丘陵地にある。

プラントの運営管理は鹿島台町農協があたるが、実施体制としては、稲作農家から生産されるイナワラを農協が収集しソーダイナワラとして加工したものを農協直営の肥育センターにおいて給与する方式と畜産農家が自ら

生産又は収集したイナワラを農協プラントに加工を委託し製品を自家飼育の家畜に給与する方式とがある。この場合、イナワラに限らず飼料畑及び牧草地から生産される飼料作物、牧草及び転換水田から生産される飼料作物や河川堤防の野草をも含めて利用対象は幅広く計画されており、ソーダイナワラと牧草兼用乾燥成型機械を導入した理由がここにもある。

ソーダイナワラキューブの特長について列記してみると次のようになる。

1. 処理工程

- ①イナワラ収集 ②解繊破砕(せん維に直角に切断するのでなくムシル状態) ③苛性ソーダ添加 ④高温高圧下で反応処理 ⑤連続圧縮成型 ⑥冷却 ⑦計量袋詰 ⑧出荷

2. 利点のいろいろ

- ①栄養価が高くなる。TDN 37%→65.8%(乾物中)有機物消化率62%→83.2%にアップ。
- ②濃厚資料の節減となる。
- ③イナワラが10~20日/kgに対し製造原価は約30円/kgであるが栄養価で比較すると割安である。
- ④家畜(牛)の嗜好性は極めてすぐれている。むしろ養分の偏りがあるので過食注意。
- ⑤貯蔵性は極めてすぐれている。変質少なく、容積はコンパクト、水分18%。
- ⑥未利用飼料資源の活用が大いに図られる。
- ⑦動力は主に電力と重油で用水はワラ1,300tに対し48tと少ない。

この種のプラントは多額の設備投資を要する問題はあるが、鹿島台町2,000haの水田のうち300ha分のイナワラを処理する能力を有するこのプラントについては、資源の有効利用という課題に対する一つの方策として注目し活用していきたい。(草地飼料係 阿部)

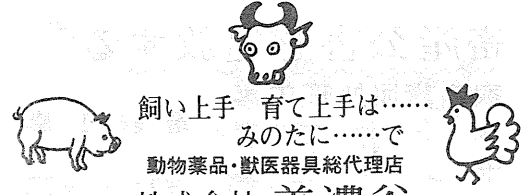
〈畜産試験場便り〉

肉豚の飼養法に関する試験

一日中における飼料給与時間の差異が 採食行動並びに産肉性に及ぼす影響

1. まえがき

最近、肉豚の枝肉格付上物率の低下が著しく、その改善が緊要とされている。豚の改良は勿論のこと、特に規模拡大による省力飼養により飼料の不断給与の飼養法に問題があると考えられる。その改善法として飼



飼い上手 育て上手は……
みのたに……で
動物薬品・獣医器具総代理店
株式会社 美濃谷

本店	山形市蔵王成沢字町浦491~2	TEL 83121
山形店	仙台市山田字羽黒堂5番216	TEL 494306
仙台店	仙台市山田字羽黒堂5番216	TEL 494306
鶴岡店	鶴岡市大字布目字東通り57~1	TEL 240963
いわき店	いわき市常磐湯本栄田3	TEL 0246440300

こくておいしい大型びん……

森永 ハイクラウン牛乳

宮酪乳業株式会社

仙台市一番町2-4-28
TEL(代)23-9101

料の適正な給与方法についての確立を図る必要がある。そこで飼料の給与方法についての基礎的研究資料を得るため、肥育成期における飼料の採食行動について究明し、併せて飼料給与時間の差異が産肉性に及ぼす影響について検討し、効率のよい良質の肉生産をはかる。

2. 試験方法

L種子豚2腹12頭を用い、日夜不断給与を対照区に、日中8時から16時までの8時間給与を試験区に2区分し、飼料は豚産肉検定飼料を用い、体重50kg時点で3日間、同60kg時点で2日間、日中の採食行動について調査し、調査期間は体重36kg~96kgまでとし、肥育終了時の屠殺解体並びに屠体調査は豚産肉後代検定の方法に準じて行なった。

3. 試験結果

1) 時刻別による各区の群平均採食所要時間と採食回数並びに採食量

各区群平均の調査成績を示すと、表1のとおりである。

表1. 時刻別による各区の群平均採食所要時間と採食回数並びに採食量

Table with columns for time intervals (8:00-9:00, etc.), average feeding time, feeding frequency, and feeding amount for different groups (Control, Experimental).

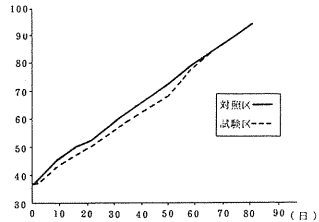
(1) 採食所要時間

50kg時点では日中の群平均採食所要時間は対照区109.9分、試験区151.4分、70kg時点では対照区80.6分、試験区128分採食し、試験区は対照区より採食所要時間が長い傾向にあった。採食時刻は、50kg時点では対照、試験の両区共に8時~9時までが最も多く採食し、採食所要時間は対照区30分、試験区35.9分であった。次いで14時~15時までの時刻が20.2分であった。試験区では9時~10時までの時刻がやや減少し、それ以降急激に減少した。次いで13時~14時までの時刻が26.5分であった。70kg時点では対照区は8

時~9時までが26.5分で、次いで14時~15時までが17.8分であった。試験区は8時~9時までが34.9分で、次いで10時~11時、14時~15時までで夫々26分、24分であった。それ以外の時刻では対照、試験の両区共、20分以下で採食しない時刻もあった。

(2) 飼料の採食回数と採食量

50kg時点では採食回数は対照区7.0回、試験区10.3回であった。採食量では対照1.6kg、試験区2.2kgで試験区が多かったが、対照区が16時以降翌朝8時までの夜間0.9kg採食しており、1日当りの採食量では2.5kgであった。70kg時点では採食回数は対照、試験の両区は夫々4.5回、6.2回で、50kg時点に比較し70kg時点は採食回数が著しく少なかった。採食量では対照区1.6kg、試験区2.2kgであったが、対照区は夜間1.8kg採食し、日中の採食量より多く、1日当りの採食量では3.4kgで試験区より1.2kg多く採食した。



2) 発育

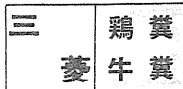
肥育期間中の発育成績を曲線で示すと、図1のとおり、試験区は肥育開始当初より若干発育が遅れたが、開始後50日(体重70kg)頃より増体重が著しく良好となり、調査終了時には殆んど差が認められなかった。

表2. 所要日数と1日平均増体重並びに飼料要求率

Table with columns for group, start/end body weight, required days, average daily gain, feed consumption, and feed requirement rate.

3) 所要日数と1日平均増体重並びに飼料要求率

表2に示す如く、所要日数では対照区82.6日、試験区83.0日で殆んど差がなく、1日平均増体重では、対照区719±46.7g、試験区715±73.0gであったが、試験区にやや発育のバラツキが目立った。飼料消費量では対照区208.7kg、試験区200.2kgであった。これを飼料要求率で示すと、対照区3.53、試験区3.42で試験区が若干低い傾向にあった。



無臭乾燥機

SD-100 SD-400 SD-700



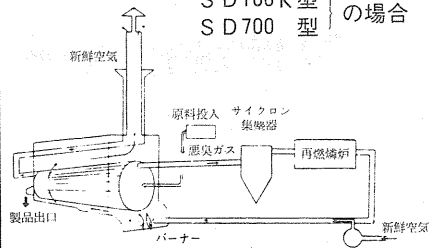
三菱機器販売(株) 仙台支社

仙台市扇町五丁目1-3

LET (0222) 94-3281代

無臭乾燥機の原理

SD100K型 SD700型の場合



4) 屠体成績

表3に示すとおり、各調査項目において顕著な差は認められなかったがロースの断面積において対照区は14.5㎡と著しく細い傾向を示したが、個体によるバラツキが大きいためである。

表3. 屠体成績

調査項目 区分	絶食 体重	冷と 体重	と肉 歩留	背腰段 (1)	と体軀	ロース		背脂肪 の厚さ	ハムの 割合	肉色度
						長さ	太さ			
対照区	91.7	67.3	73.4	72.1	33.1	54.5	14.5	2.4	32.8	3.0
試験区	92.3	68.1	73.8	71.5	33.1	54.1	16.0	2.4	33.3	3.1

(研究第2部養豚科長 佐藤島夫)

宮城県産黒毛和種子牛の 種雄牛別市場性について

宮城県畜産課

1. 調査方法

昭和52年度(5.7.9.11.1.3月の年6回)主要市場に上揚された本県産子牛4,565頭について県内種雄牛が子牛の市場性にどのような結果をもたらしているかを検討するため、日令、体重、販売価格とkg当り単価ならびに1日当り増体量を調査した。

種雄牛別産子調査頭数は富光が1,367頭で最も多く調査頭数の約30%を占め、次いで茂重波の841頭で18%、第4竹安の2、武美福、正福が続いている。

2. 調査結果

(イ) 日令と体重

種雄牛別上場頭数並びに日令、体重、販売価格等は別表に示すとおりで、上場日令平均はオス(去勢をいう、以下同じ)で282日、メス295日で上限はオス、メスとも321日、下限ではオスの237日メス264日である。前年度の調査日令に比べオスでは19日、メスで18日延びている。

平均体重は、オス262kg、メス241kgで前年度よりオス、メスとも20kg増体し、日令の延びに平行している。

なお、オス、メスともに平均体重を上廻っているのは調査種雄牛(17頭)の58%で著しい体重差は認められず、一部例外はみられるものの、体重はオス、メスとも日令に並行して当然のことながら増加の傾向がうかがわれる。

(ロ) 日令と販売価格

上場平均販売単価は、別表～3のとおりオス、277,722円、メス270,648円、総平均274,185円で、最高はオス、メスとも「第3福徳」で、オスが314,608円、メス336,241円、総平均325,425円、次いで「勘雪」の総平均306,509円、第3位は「洋」の292,392円、最低は「第4、5月の3」の243,242円で総平均単価274,185円より30,943円下廻っている。

生体1kg当り平均単価は、オス1,060円メス1,125円とメスが65円高く、総平均1,093円であった。最高は上場平均販売単価の最高額であった「第3福徳」がオスで1,165円、メス1,356円平均単価1,256円で総平均額を163円上廻っている。次いで「栃錦」の1,187円「富光」が1,183円のほぼ同額で最低は「第4.5月の3」954円で総平均額を139円も下廻っている。

開設月と市場別では昭和52年11月開設の宮崎市場で「第3福徳」のメスが1,572円で年間の最高額を示し、次いで同年7月開設の宮崎市場で「富光」のメスが1,567円続いて昭和53年1月開設の小牛田市場で「世盛」のメス1,519円と何れも高値で取引されたのが目立っている。

なお昭和53年3月開設の佐沼市場で「第八桂月」の平均単価840円が年間の最低額であった。

次に日令別の平均販売価格は、オス、メスとも日令に対する価格は著しい変動はないが、必ずしも日令に併行して価格は上昇していないことを示している。このことは、前年度調査においても同じ傾向にあったことに注目すべきで、同じ体重の場合、日令の小さい子牛の方が市場価格が高いという関係があることから、日令に比例して必ずしも価格が上昇するものではないことを示している。

そこで子牛の販売にあたっては、日令に応じて体重も大きくなることをその価格を高くする一つの条件と考えられ、いたずらに出荷日令を延ばして販売するこ

牧場用柵には
強く美しくスマートな

東伸製鋼牧柵を!


製造元 東伸製鋼株(株)仙台営業所
仙台市一番町二丁目7-5 TEL 0277053

販売元 塚本商事機械(株)東北出張所
仙台市花京院二丁目1 TEL 0277771

代理店 本山振興株式会社
仙台市昭和町6番10号 TEL 046221

システム農業をクリエイトする

STAR



タフで働きものの
Mr 3000にチビの
Mr 2000が新登場

THB 2000

スタ-農機株式会社

仙台出張所 983 仙台市福田町2丁目4-20佐正ビル内
0222-58-7301

とが、必ずしも有利でないことがうかがえる。

(イ) 体重と販売価格

体重別の平均販売価格はオス、メスとも例外を除き、体重の増加に並行して上昇する傾向を示している。

(ロ) 1日当り平均増体量

種雄牛別産子の1日当り平均増体量は別表のとおりである。全調査子牛の平均はオス931g、メス818gと発育においてはオス子牛の方が優れていた。さらに、種雄牛別にみると「第八桂月」の産子オスが1,080g、メスでは「日和錦」の905gが最も大きく、オス、メスとも平均して大きいのは「日和錦」の965gであり、このことは、前年時調査と全く同じであった。

なお、平均増体量を上廻っている産子の種雄牛は「日和錦」「第八桂月」「第4.5月の3」「第4竹安の2」などである。

3. 考察

子牛市場における一般的調査と種雄牛別産子の市場要因は次のような結果を得た。

a. 一般的調査

(イ) 日令別の平均出荷体重は、オス子牛、メス子牛とも日令に並行して体重も増加する傾向を示している。

(ロ) 日令別の平均販売価格はオス子牛、メス子牛とも日令に対する価格は著しい変動はないが、必ずしも日令に比例して価格も上昇していないことがうかがえる。

(ハ) 体重別の平均販売価格は、オス子牛、メス子牛とも、例外を除き、体重に並行して価格も増加する傾向にある。

b. 種雄牛別の市場要因

(イ) 平均出荷日令は、オス子牛、メス子牛の間に差はなく種雄牛別にみても差は認められなかった。

(ロ) 平均出荷体重と1日当り平均増体量は、オス子牛の方がメス子牛より大きく、また種雄牛別にみると広島系種雄牛の産子の方が兵庫系種雄牛の産子よりも大きかった。

(ハ) 平均販売価格とkg当り平均単価は、メス子牛の方がオス子牛より高く、また種雄牛別にみても

と兵庫系種雄牛の産子の方が広島系種雄牛の産子より高かった。

(ニ) 資質の要素を比較検討するため

kg当り平均単価を試算してみたところ、メス子牛の方がオス子牛よりも高かった。また種雄牛別にみると発育とは反対に兵庫系種雄牛の産子の方が広島系種雄牛よりも高かった。

4. 結 び

(イ) 発育は広島系種雄牛の産子、資質は兵庫系種雄牛の産子というように種雄牛の系統により市場要因の特徴が異なっており、市場における評価もそれに相応して決定されることがわかった。

(ロ) 子牛市場価格は、体重や発育によって全てが決定づけられるものではなく、いわゆる血統、資質、体型等の要素も加味されているものと考えられる。

以上のことから優れた資質と発育の二つの要素を、すべての生産子牛に具備させるため、母方の系統と種雄牛の系統を考慮に入れて計画的に交配することを実際の農家段階で忠実に実施すべきである。

別表～1 種雄牛別上場頭数並びに日令、体重、価格調

種雄牛名	性	頭数	上 場 平 均				
			日 令 日	体 重 k	単 価 円	1kg当り円	1日当りの増重 g
茂 重 波	オス	429	290	265	281,924	1,064	914
	メス	412	295	240	276,808	1,153	814
	平均	841	293	253	279,366	1,104	863
宮 光	オス	742	281	260	282,786	1,088	925
	メス	625	290	237	283,997	1,198	817
	平均	1,367	276	249	283,392	1,138	871
世 盛	オス	63	285	247	272,446	1,103	867
	メス	62	301	244	267,722	1,097	811
	平均	131	293	246	270,084	1,098	840
武 美 福	オス	178	284	250	270,459	1,082	880
	メス	130	293	230	250,278	1,088	785
	平均	308	289	240	260,366	1,085	830
新 錦	オス	94	270	256	297,734	1,163	948
	メス	81	273	228	276,630	1,213	835
	平均	175	272	242	287,182	1,187	890
森 正	オス	94	268	246	280,016	1,138	918
	メス	68	285	229	255,856	1,117	804
	平均	162	277	238	267,936	1,126	859

画期的な家畜ふん尿処理用

めづまりのない

多板式固液分離機

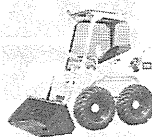
- 生ふん脱水の決定版
- 公害防止に貢献
- 省力化に威力



株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

TCM東洋アットローグ



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
畜産農家の近代化に
作業の省力化に大きく貢献します。
豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社
東北ティール・シー・エム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35
電話 0222-95-5517・5511

別表～2

種雄牛別出場頭数並びに日令、体重、価格調

種雄牛名	性	頭数	上 場 平 均				
			日令	体 重	単 価	1kg当り	1日当りの増
宗 盛	オス	56	290	262	258,273	986	903
	メス	44	306	248	263,978	1,064	810
	平均	100	298	255	261,126	1,024	856
第 4 5月の3	オス	19	268	267	251,461	942	997
	メス	28	276	242	235,023	971	877
	平均	47	272	255	243,242	954	938
正 福	オス	144	321	262	288,260	1,100	817
	メス	160	319	243	267,207	1,100	762
	平均	304	320	253	277,734	1,098	791
第 4 竹安の2	オス	193	298	282	274,848	975	946
	メス	239	299	258	270,880	1,050	868
	平均	432	299	270	272,864	1,011	903
日 和 銘	オス	74	255	262	263,891	1,007	1,027
	メス	75	264	239	262,876	1,100	905
	平均	149	260	251	263,384	1,049	965
第 8 群 月	オス	15	237	256	264,810	1,034	1,080
	メス	15	290	239	227,900	954	824
	平均	30	264	248	246,355	998	940

別表～3

種雄牛別出場頭数並びに日令、体重、価格調


種雄牛名	性	頭数	上 場 平 均				
			日令	体 重	単 価	1kg当り	1日当りの増
富 丸	オス	60	302	272	267,444	988	901
	メス	41	321	250	267,538	1,070	779
	平均	101	312	261	267,489	1,025	837
洋	オス	74	286	275	291,660	1,061	162
	メス	52	303	246	298,124	1,192	812
	平均	126	295	261	292,392	1,120	885
奥 昌	オス	16	266	245	253,063	1,033	921
	メス	13	290	238	259,538	1,138	786
	平均	29	278	237	256,301	1,081	853
勘 雪	オス	58	309	280	307,596	1,098	906
	メス	57	310	243	305,422	1,257	784
	平均	115	310	262	306,509	1,170	845
第 3 福 徳	オス	83	297	270	314,608	1,165	909
	メス	65	298	248	336,241	1,356	832
	平均	148	298	259	325,425	1,256	870
平 均	オス	2,392	282	262	277,722	1,060	931
	メス	2,173	295	241	270,648	1,125	818
総平均		4,565	289	252	274,185	1,093	875

人の動き

県経済連

8月25日付

新	旧	氏 名
畜産部次長	畜産部付	鈴木 正義
営農対策課長	畜産課長	手塚 乙彦
酪農畜産課長	総務部付, 仙台中央食肉卸売市場KK出向	佐藤 照雄
食肉養鶏課長	畜産課	桜井 照三
総務部付, 仙台中央食肉卸売市場KK出向	仙南食鳥販売所長兼角田食肉販売所長	菅野 力
酪農畜産課長補佐	黒川家畜市場長兼畜産課長補佐	三浦 仁雄
黒川家畜市場長兼酪農畜産課	畜産課	佐藤 善英
仙南食鳥販売所長兼角田食肉販売所長	仙台食肉事務所長	小林 益雄




いつもフレッシュ!!

明治牛乳

明治乳業

酪農協の牛乳!

全酪牛乳



全国酪農業協同組合連合会 (全酪連)
 小牛田工場 遠田郡小牛田町牛飼38
 TEL 02293-2-2211-3

第2回東北地区 ホルスタイン共進会 盛会裡に終了

宮城県畜産農協連



第2回東北地区ホルスタイン共進会が宮城県が当番で去る9月7～8日の2日間、東北地区の乳牛の体型、資質、能力の向上と種雄牛の広域利用の指針を求め、酪農経営改善の一助とする目的にて、東北地区ホルスタイン改良協議会が主催し、東北農政局、東北各県、東北各県のホルスタイン改良同志会、古川市等が後援で古川家畜市場で開催されました。出品牛は各県の予選で選抜された優秀牛で、青森9頭、秋田8頭、岩手34頭、山形51頭、

福島33頭、宮城65頭の合計200頭であり、審査委員長宮城県畜産試験場の鹿又場長を初め、審査員、日本ホルスタイン登録協会中央審査員の川崎、葛原両審査員も上位牛の選抜には真剣に取り組んでおられました。入賞牛の結果を見ますと青森県優等賞7頭、1等賞3頭(乳器の部と系統群も含む)以下。秋田県名誉賞1頭、優等賞5頭、1等賞4頭、岩手県名誉賞1頭、優等賞26等、1等賞13頭、山形県優等賞16頭、1等賞40頭、福島県優等賞13頭、1等賞20頭、宮城県名誉賞1頭、優等賞20頭、1等賞52頭で、名誉賞の内訳は未經産牛で岩手県乳器の部で秋田県経産牛の部でグランドチャンピオンを宮城県南方町の鈴木清喜さん所有のディクテーターコンケストズワルチェ号が授賞し、併せて農林水産大臣賞をも授賞され、鈴木さんの喜びは一入のものと思われます。

また、共進会の附帯行事として畜産会の担当で酪農機械の展示を開催するとともに酪農家の勉強を兼ねて入賞牛ジャッチコンテストを開催したほか、会場内に家畜改良事業団と日本ホルスタイン登録協会が酪農相談コーナーを開設し酪農家の相談に応じたほか、7日の夜には家畜改良事業団日本ホルスタイン登録協会を座長に「種雄牛の選び方」を題名にシンポジウムを開催、その後に東北地区の酪農家を一堂に会し、酪農友好会を開催し和気合々の内に終了しました。会期中は連日好天に恵まれ延人数3万人位の参観者を数え、盛会裡に開催されました事は畜産関係団体のご協力によるもので、主催者として感謝申し上げ報告といたします。なお、第3回(来年度)東北地区ホルスタイン共進会は福島県が担当で開催されますので申し添えます。

なお各部のチャンピオンは次の方々です。

第1部	未經産牛(生後8ヶ月以上～12ヶ月未満)	青森県むつ市	加藤 治 道
第2部	未經産牛(生後12ヶ月以上～18ヶ月未満) 名誉賞	岩手県遠野市	沖 館 雄 一
第3部	未經産牛(生後18ヶ月以上)	宮城県中田町	菅 原 一 穂
第4部	経産牛(生後2歳以上～3歳未満)	宮城県本吉町	千 葉 正 喜
第5部	〃 (生後3歳以上～4歳未満)	岩手県遠野市	佐 野 栄
第6部	〃 (生後4歳以上～5歳未満)	岩手県葛巻町	田 野 秀 司
第7部	〃 (生後5歳以上) 名誉賞	宮城県南方町	鈴 木 清 喜
第8部	乳器の部	秋田県西目町	柴 田 輝 男
第9部	父系群(父牛名、ローマンデール、 カウントクリスタン)	山形県	松 田 実
		〃	石 川 誠
		〃	堀 茂 昭
		〃	工 藤 多喜雄
第10部	母系群(母牛名 コピアバレードブ リリー)	岩手県	添真下 勇 雄

畜産団体紹介 (21)

団体名 宮城県養鶏協会
代表者 会長 岩谷 寿夫
所在地 仙台市本町三丁目8番1号
 (県庁畜産課内)
電話番号 0222-63-2111 (内線735)
会員数 165名(養鶏農家140名、賛助会員23名、特別会員2名)
主な事業 1. 養鶏振興計画, 並びに鶏の改良増殖に関すること。
 2. 養鶏経営技術の向上に関すること。
 3. 養鶏生産資材の確保に関すること。
 4. 鶏の衛生及び防疫対策の強化に関すること。
 5. 養鶏振興に必要な調査研究及び情報の提供に関すること。
 6. その他目的達成上必要な事項

お知らせ

農業祭参加「第18回仙台牛枝肉共進会」(経済連主催)
 「第18回仙台牛共進会」(畜産会主催)は下記の通り開催されますのでお知らせします。

畜産物の市況

種目	規格	単価	価格	摘要
卵		1 kg	227 ^円	卸売価格8月平均
ブロイラー	A級	と体1kg	294	〃
豚	上	枝肉1kg	799	〃
	中	〃	736	〃
牛	和牛メス	上	2,005	〃
	和牛スキ	上	1,941	〃
肉	和牛スキ	中	1,630	〃
	乳牛メス	中	1,861	〃
	乳牛スキ	中	1,298	〃
和牛子牛		1 頭	301,382	9月10日小牛田市場
子豚		〃	18,789	9月5日 〃

卵・ブロイラー、豚肉、牛肉価格…県経済連調べ

和牛子牛・子豚価格…県畜連調べ

※枝肉共進会 記

1. 開催期日 10月2～5日 4日間
2. 開催場所 仙台市扇町6-3-6
仙台市中央卸売市場食肉市場

※仙台牛共進会

1. 開催期日 10月19～20日
2. 開催場所 仙台市中田町南河原9-1
宮城県中央家畜市場

動物用(飼料添加剤)

アドヘルス 散



リゾープス麹水溶エキス

日本特許番号
第587284

ユーザーの皆様と

畜産の発展に努力します

〈効能・効果〉

授精率の向上, 抗病力増強,
 孵化率の向上, 産卵の増加,
 幼動物の発育促進, 飼料効率向上
 気候による産卵低下の防止

(株) 東和薬品

TEL(代表) 02202(2)-3727

登米郡迫町佐沼上舟丁23